

報告事項 2

東広島市地域公共交通利便増進実施計画の改訂状況について

令和5年3月28日提出

東広島市地域公共交通会議
会長 塚井 誠人

1 提案理由

東広島市地域公共交通利便増進実施計画の改訂状況について報告を行うもの。

2 東広島市地域公共交通利便増進実施計画について

地域公共交通利便増進実施計画（旧：地域公共交通再編実施計画）は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づき、地域公共交通計画に定める「公共交通における施策の展開」や上位計画である都市交通マスタープランに掲げる基本理念・基本方針の実現を目指す施策として、地域公共交通ネットワーク（主に路線バス）の再編などについて具体的な路線や運行等の詳細を示した計画としています。

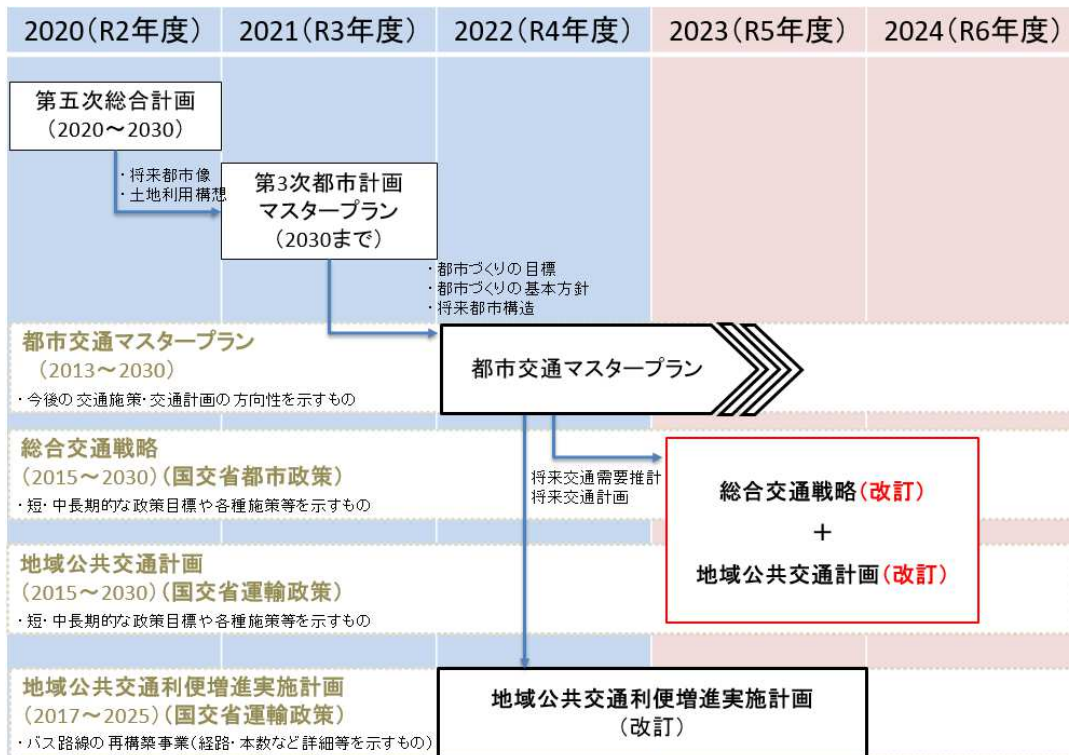
【策定・改訂状況】

平成29年3月策定

令和3年3月一部改訂

【計画期間】

平成29～令和7年度



3 改訂を行う理由

- ・平成27年度から2年間、市内全域の視点からバス交通の再編計画を検討。
- ・バス事業者とのワークショップ等を通じて、平成29年3月にとりまとめ、以降、段階的に再編事業に着手を行っている。
- ・平成29年10月の第1期を皮切りに、バス再編の核施設となるバス交通結節点（①下見・鏡山地区、②黒瀬地区）の整備事業に着手する計画していたが、平成30年7月豪雨災害による工程調整等により、2年～3年程度、整備計画が後ろ倒しとなった。
- ・その間、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、公共交通の利用者減少や交通事業者の経営に重大な影響を及ぼしている。
- ・計画を取りまとめた当時の社会情勢が急激に変わったことにより、バス事業者との意見交換の中で「検討の仕切り直すべき」との協議がなされたため、都市交通マスタープランの改訂と並行しつつ、地域公共交通利便増進実施計画の改訂を行う。

4 改訂する主な内容

- ・志和地区交通結節点整備の再検討
- ・バス路線再編計画の再検討
- ・都市拠点のネットワーク強化（基幹交通）に資する利便増進策の検討

5 改訂スケジュール

	令和4年度	令和5年度
志和地区交通結節点整備の検討	■	■
バス路線再編計画の再検討	■	■
都市拠点のネットワーク強化（基幹交通）に資する利便増進策の検討		■
関係者（交通事業者等）の合意形成		■
利便増進実施計画の策定		■

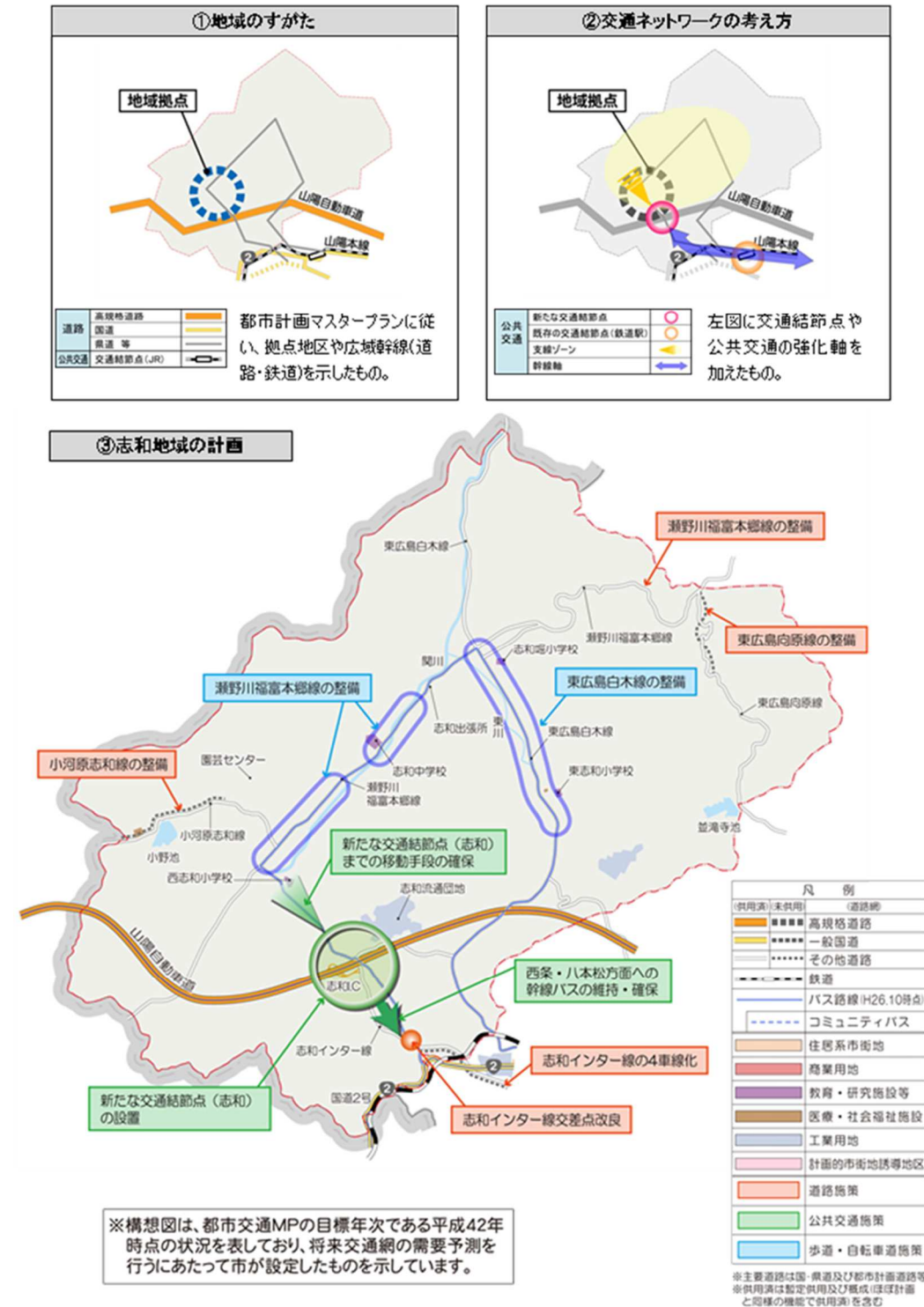
6 改訂状況について

別紙「資料2・3」のとおり

東広島市地域公共交通利便増進実施計画の改訂状況について

1. 志和地区交通結節点整備の再検討

H27年6月に策定した東広島市地域公共交通網形成計画（現：東広島市地域公共交通計画）において、志和町内に新たな交通結節点を設置することを位置づけており、H28年度に概略のレイアウト図を作成しました。本年度は、レイアウト図を基に、改めて公安委員会等の助言を受けて、概略図の作成を行っています。



新たな交通結節点（志和IC付近）の施設規模（案）

バス停留所	4バース
バス待機スペース	2台
駐車場	30台程度
駐輪場	20台程度
自動二輪	10台程度
タクシー乗降	乗降1バース
待合室	1か所
その他	停留所上屋・停留所ベンチ・バスロケモニターなど

資料：東広島市地域公共交通網形成計画（現：東広島市地域公共交通計画）

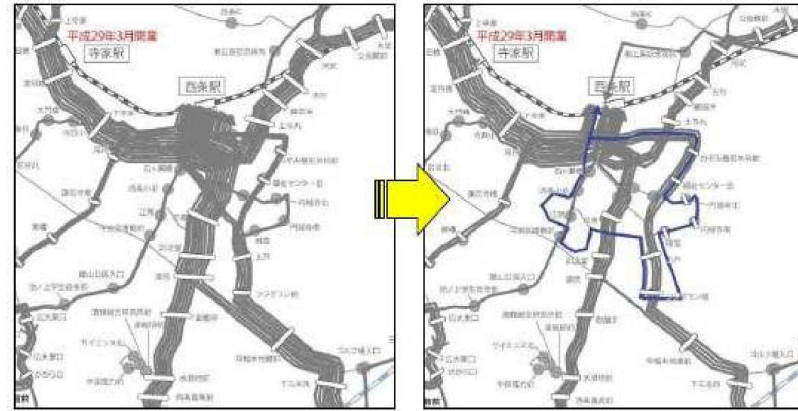
2. バス路線再編計画の再検討

2-0. 東広島市内の既存路線バスの再編経緯

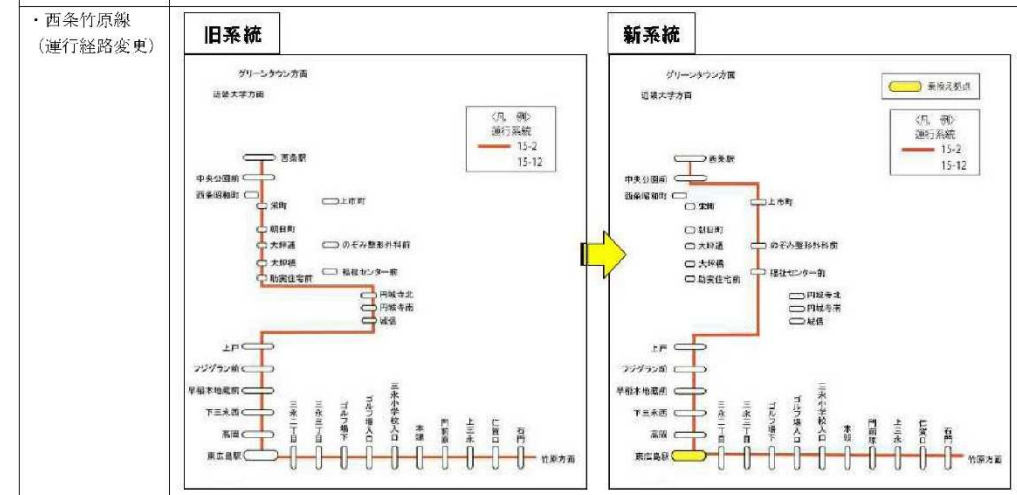
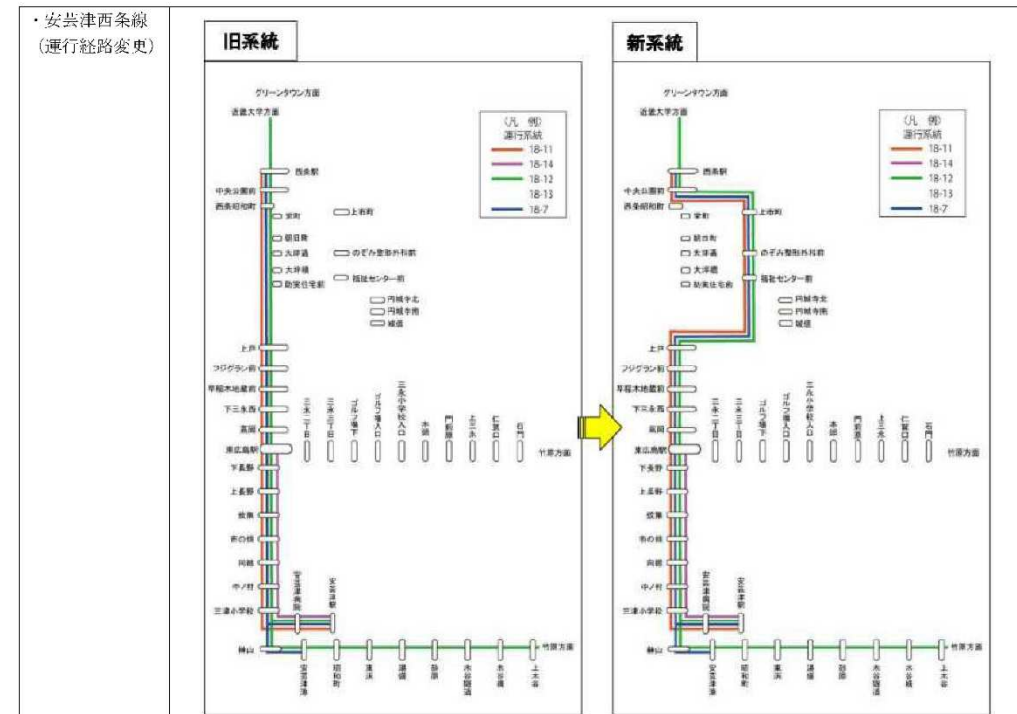
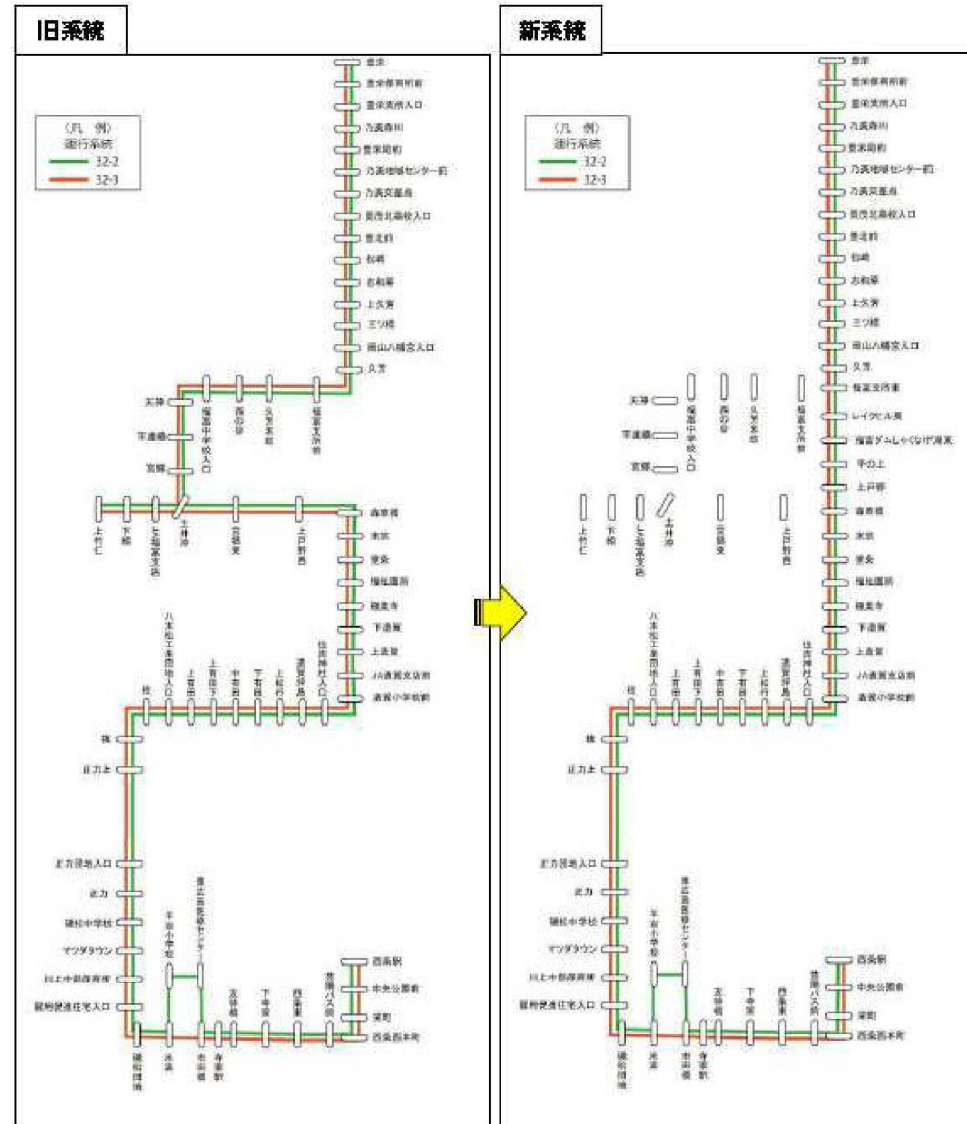
・平成27年より東広島市内で実施したバス主要路線の再編内容は以下の通りとなっています。

【第1期：H29.10】

・西条市街地循環線
(新規)

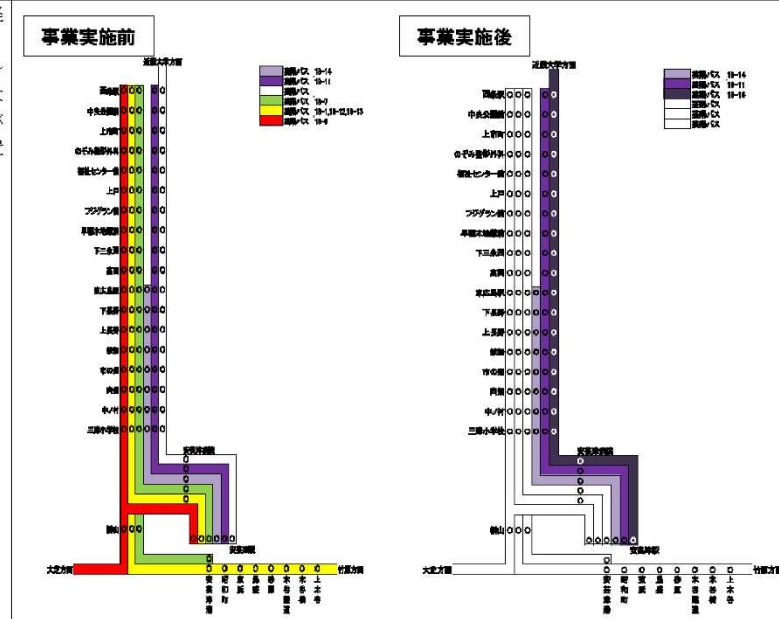


・磯松線 (運行経路変更)



【第2期：R.3.4】

・安芸津西条線 (運行経路変更)
竹原安芸津線 (竹原駅～安芸津駅～大芝北) を廃止し、海風バスによるフィーダーに置き換え

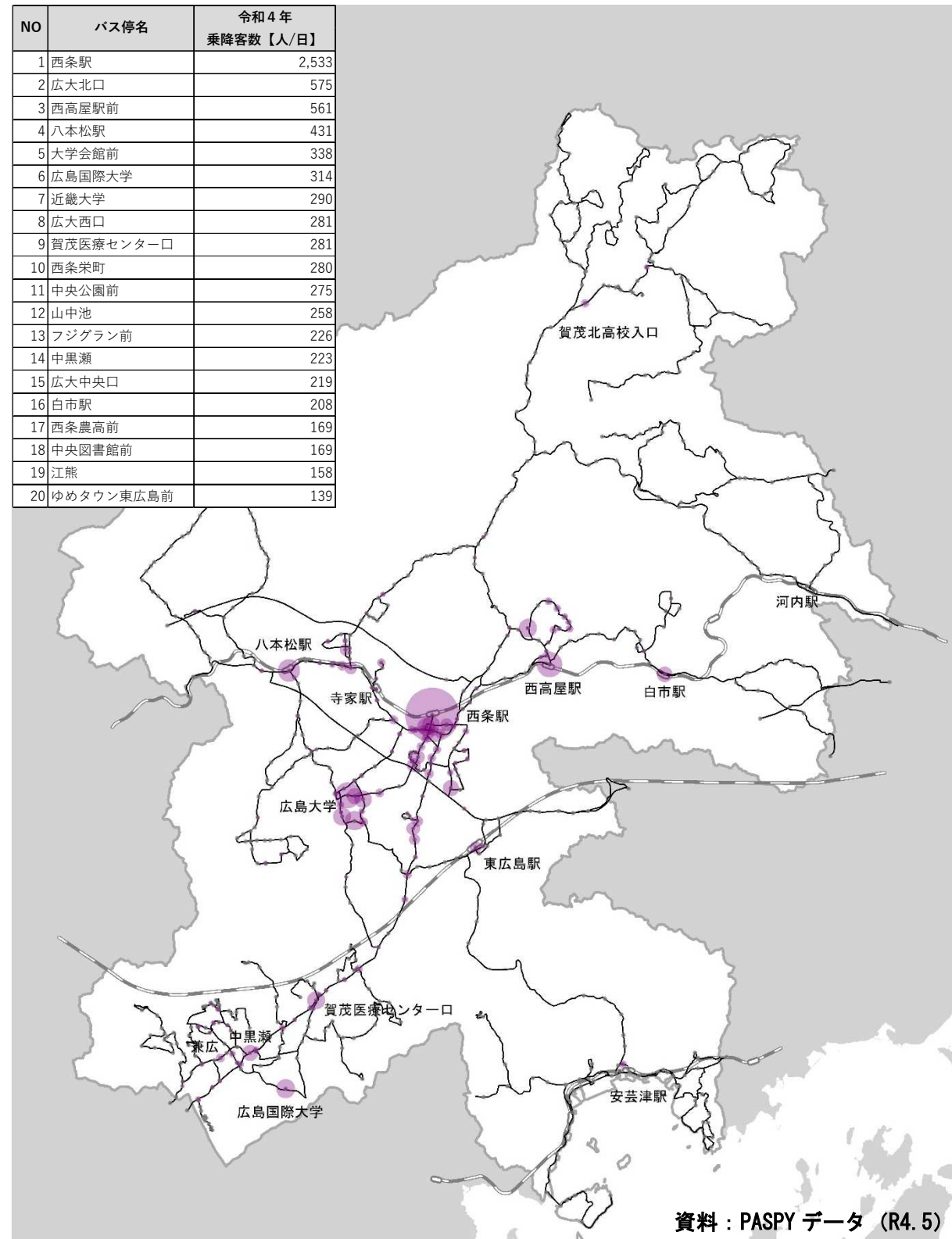


2-1. 東広島市内の既存路線バスの現状

1) バス停利用状況

- 東広島市内のバス停利用状況は「西条駅」が最も多く約 2,500 人/日となっており、次いで、「廣大北口」が約 600 人となっています。

NO	バス停名	令和4年 乗降客数【人/日】
1	西条駅	2,533
2	廣大北口	575
3	西高屋駅前	561
4	八本松駅	431
5	大学会館前	338
6	広島国際大学	314
7	近畿大学	290
8	廣大西口	281
9	賀茂医療センター口	281
10	西条栄町	280
11	中央公園前	275
12	山中池	258
13	フジグラン前	226
14	中黒瀬	223
15	廣大中央口	219
16	白市駅	208
17	西条農高前	169
18	中央図書館前	169
19	江熊	158
20	ゆめタウン東広島前	139



資料：PASPY データ (R4. 5)

- 平成 27 年時点との比較を行うと、利用が最も多い「西条駅」で約 400 人/日の減少がみられます。
- 「廣大中央口」は、R 4 年 5 月時点では、下見・鏡山地区交通結節点整備の影響によりバスの停車が制限され、「廣大北口」での停車となっていたことから、両バス停での合計値で比較すると約 140 人/日の減少がみられます。

表 バス停乗降客数の比較

NO	バス停名	乗降客数【人/日】		
		平成27年	令和4年	増減
1	西条駅	2,922	2,533	-389
2	廣大中央口	784	219	-565
3	西高屋駅前	620	561	-59
4	廣大西口	611	281	-330
5	広島国際大学	512	314	-198
6	八本松	469	431	-38
7	西条栄町	444	280	-164
8	賀茂医療センター口	404	281	-123
9	白市駅	291	208	-84
10	大学会館前	257	338	81
11	西条農高前	246	169	-77
12	中黒瀬	243	223	-20
13	近畿大学	239	290	51
14	シャープ前（八本松工場）	188	117	-71
15	中央図書館前	182	169	-13
16	兼広	180	71	-109
17	磯松団地	159	133	-26
18	山中池	149	258	109
19	廣大北口	148	575	427
20	八本松駅北口	145	0	-145

※廣大中央口+廣大北口の利用者数

H27 年：932 人/日

R4 年：794 人/日

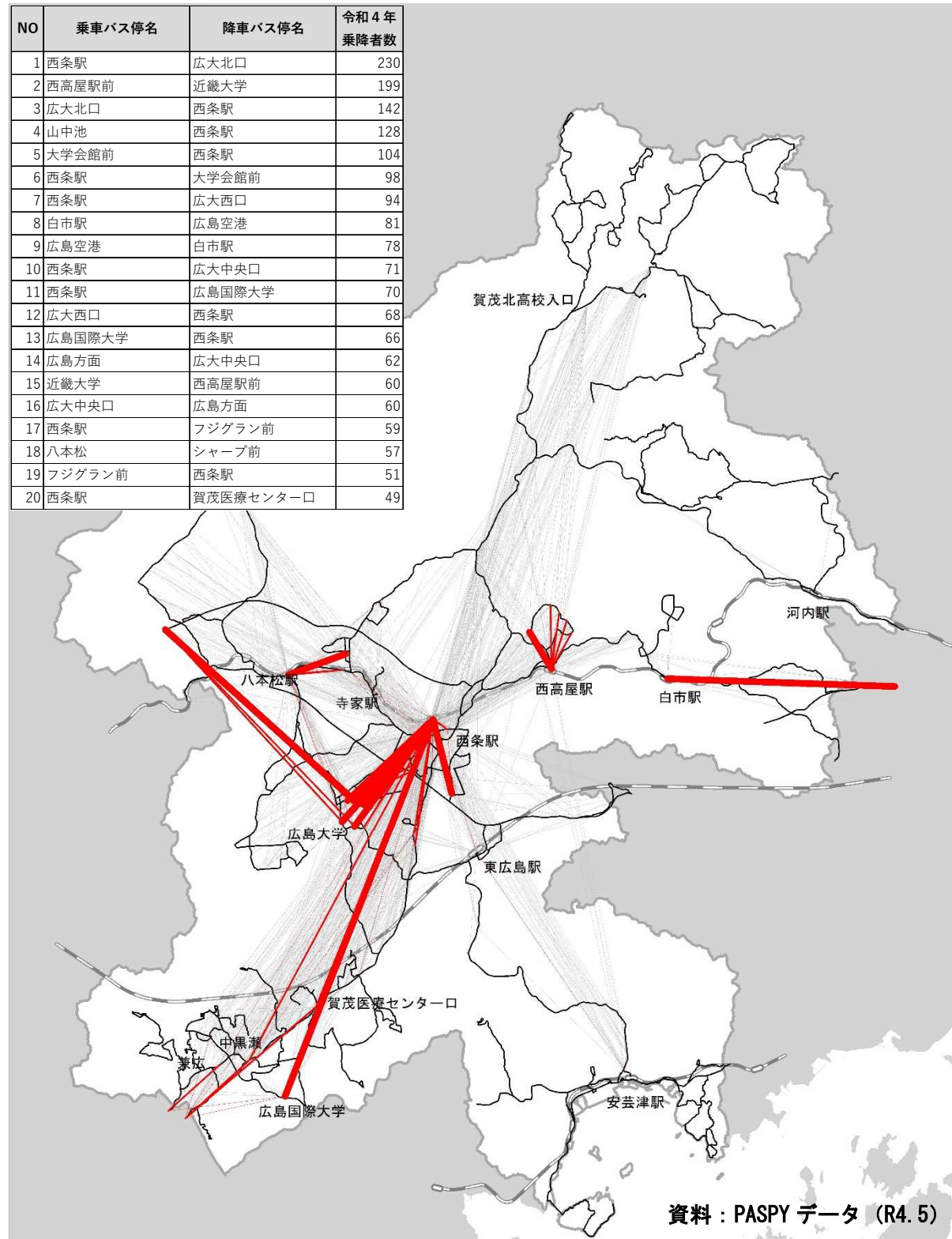
増減：▲138 人/日

2) バス停間乗降者数

- 東広島市内のバス停間乗降者数は、西条駅⇔広島大学が最も多く、次いで、西高屋駅⇔近畿大学、西条駅⇔黒瀬方面（賀茂医療センター口、広島国際大学）となっています。
- 東広島市内外のバス停間乗降者数は、白市駅⇔広島空港が最も多く、次いで、広島大学⇔広島方面となっています。

- 平成27年時点との比較を行うと、多くのバス停間で減少傾向がみられます。
- 西高屋駅⇔近畿大学の乗降者数については増加傾向となっています。
- 兼広⇔呉方面の乗降者数については、約6割の減少となっています。

NO	乗車バス停名	降車バス停名	令和4年乗降者数
1	西条駅	広大北口	230
2	西高屋駅前	近畿大学	199
3	広大北口	西条駅	142
4	山中池	西条駅	128
5	大学会館前	西条駅	104
6	西条駅	大学会館前	98
7	西条駅	広大西口	94
8	白市駅	広島空港	81
9	広島空港	白市駅	78
10	西条駅	広大中央口	71
11	西条駅	広島国際大学	70
12	広大西口	西条駅	68
13	広島国際大学	西条駅	66
14	広島方面	広大中央口	62
15	近畿大学	西高屋駅前	60
16	広大中央口	広島方面	60
17	西条駅	フジグラン前	59
18	八本松	シャープ前	57
19	フジグラン前	西条駅	51
20	西条駅	賀茂医療センター口	49



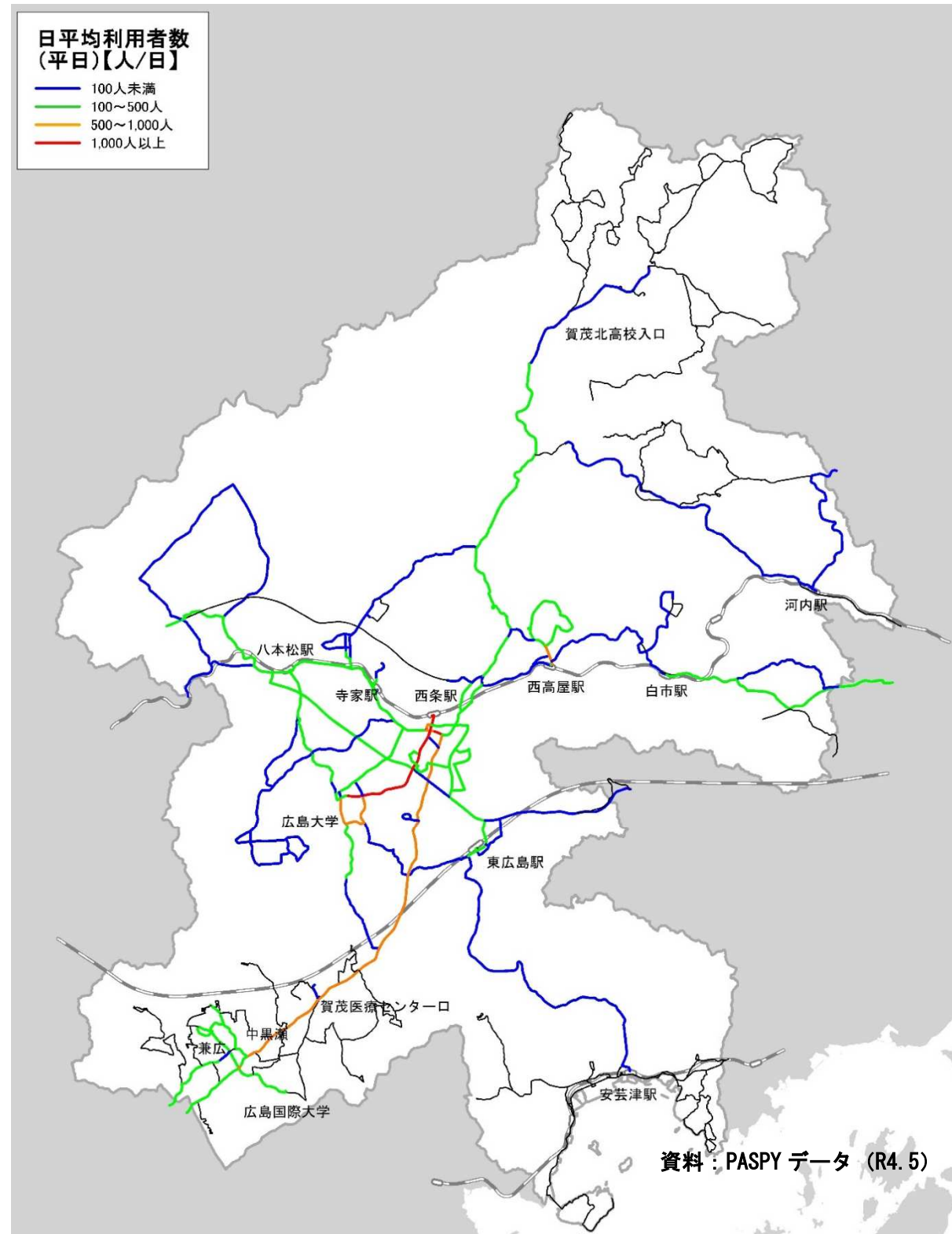
資料：PASPY データ (R4.5)

表 バス停間乗降者数の比較

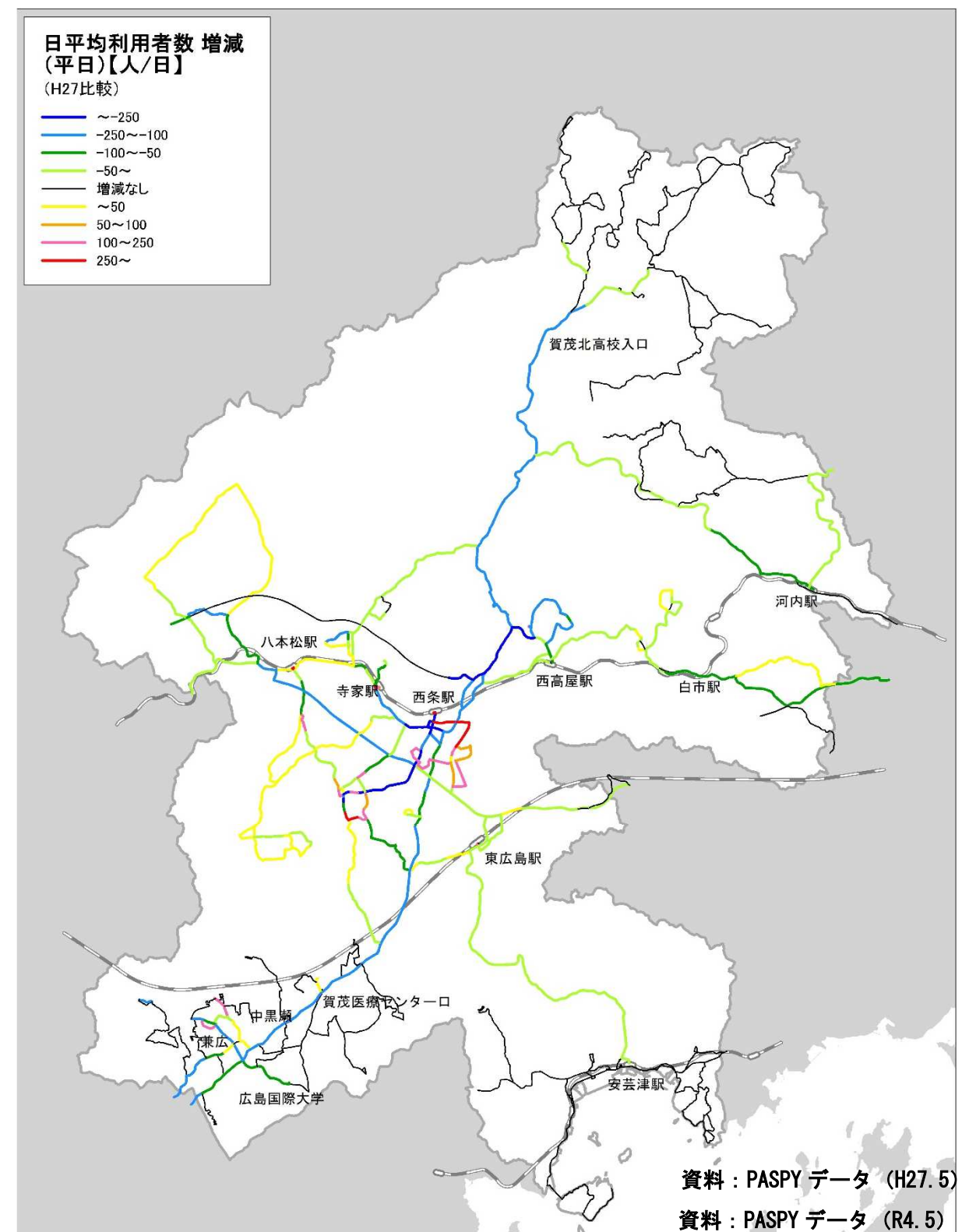
NO	乗車バス停名	降車バス停名	乗降者数		
			平成27年	令和4年	増減
1	西条駅	広大中央口	302	71	-231
2	西条駅	広大西口	252	94	-158
3	広大中央口	西条駅	189	13	-176
4	広大西口	西条駅	177	68	-109
5	西高屋駅前	近畿大学	127	199	72
6	白市駅	広島空港	119	81	-38
7	広島空港	白市駅	100	78	-22
8	広島方面	広島国際大学	94	0	-94
9	呉方面	兼広	86	33	-53
10	兼広	呉方面	85	36	-49
11	広島国際大学	広島方面	84	0	-84
12	山中池	西条駅	80	128	48
13	大学会館前	西条駅	77	104	27
14	近畿大学	西高屋駅前	77	60	-17
15	西条駅	広島国際大学	73	70	-3
16	西条駅	大学会館前	70	98	28
17	賀茂医療センター口	西条駅	59	44	-15
18	広島国際大学	西条駅	57	66	9
19	広大中央口	広島方面	57	60	3
20	西条駅	賀茂医療センター口	54	49	-5

3) バス停間利用者数

- 東広島市内のバス停間利用者数は、西条駅⇄広島大学（ブルーバール経由）、西条駅⇄黒瀬（R375 沿線）が多くなっています。
- 一方、安芸津方面、河内方面、志和方面、吉川方面では利用者数が少なくなっています。

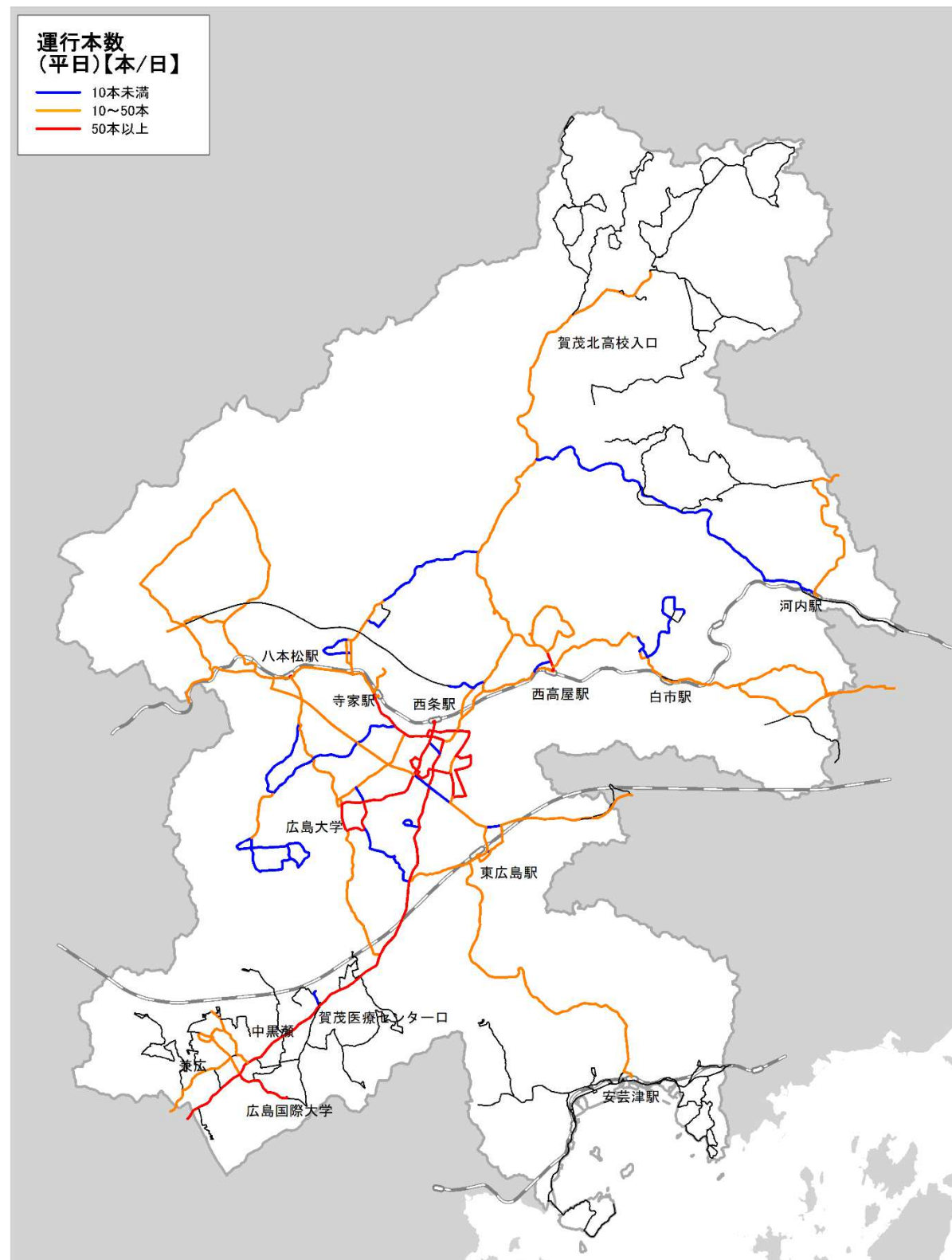


- H27 年と R4 年のバス停間利用者数の増減をみると、市内全域で利用者数は減少傾向となっています。
- 幹線軸に位置付けられている西条駅⇄広島大学（ブルーバール経由）、西条駅⇄黒瀬（R375 沿線）においても利用者数の減少がみられます。



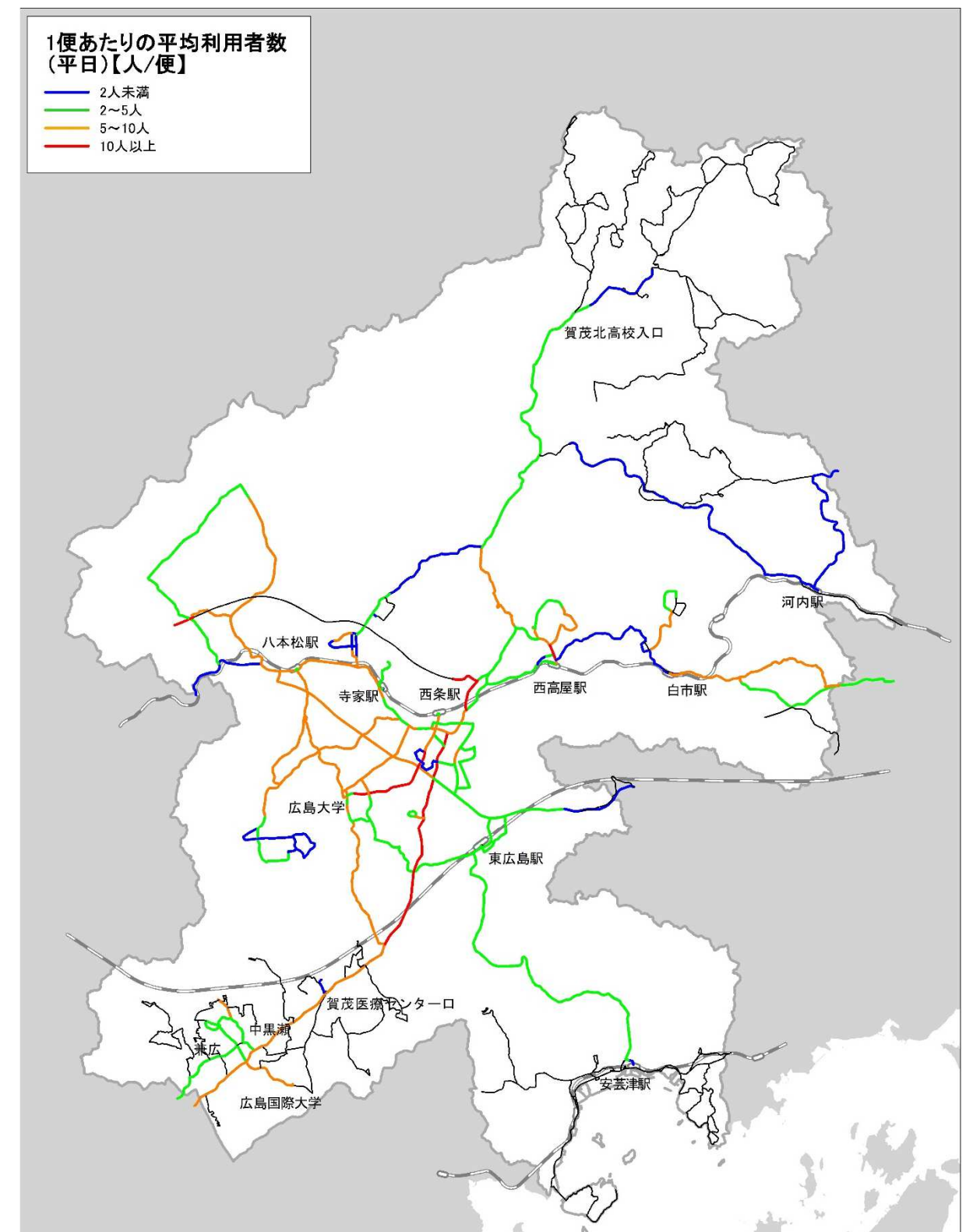
4) バス運行本数

- 東広島市内のバス運行本数は、西条駅⇄広島大学、西条駅⇄黒瀬方面、西条市街地循環バス「のんバス」において50本/日以上での運行本数が確保されています。



5) 1便あたりの利用者数

- 東広島市内の既存路線バスの1便あたりの平均利用者数は、西条駅⇄広島大学、西条駅⇄黒瀬(国道375号沿線)では10人以上となっています。
- 一方、市内郊外部においては、1便あたりの平均利用者数が2人以下の区間もみられます。



資料：PASPY データ (R4.5)

2-2. 現状の路線バス利用状況の分析

1) 地区別バス利用者数の変化

- ・東広島市内々・内外の路線バス利用者数は、H27と比較して約22%減少しています。
- ・地区別にみると、西条町内での利用者数は微減、福富町・豊栄町、河内町については大幅な減少がみられます。

H27 : 8,706 人/日

R4 : 6,807 人/日

変化量 : 1,899 人/日 (約22%減)

表 バス利用者数の比較 (東広島市内発着)

	H27年			R4年			伸び率
	乗車数	降車数	乗降者数	乗車数	降車数	乗降者数	
西条町	4,307	4,334	8,641	4,014	4,019	8,033	0.93
八本松町	718	717	1,435	534	545	1,079	0.75
志和町	79	89	168	56	67	123	0.73
高屋町	1,075	1,036	2,111	791	774	1,565	0.74
黒瀬町	1,095	1,135	2,230	766	767	1,533	0.69
福富町・豊栄町	164	162	326	59	59	118	0.36
河内町	92	102	194	10	13	23	0.12
安芸津町	61	50	111	34	32	66	0.59
広島市	436	410	846	146	135	281	0.33
三原市	113	129	242	82	85	167	0.69
竹原市	28	33	61	15	15	30	0.49
呉市	444	425	869	301	297	598	0.69
熊野町	94	84	178	0	0	0	0
合計	8,706	8,706	17,412	6,808	6,808	13,616	0.78

2) 方面別利用状況の詳細分析

表 方面別バス利用者数

方面	区間利用者数 (人/日)		増減数 (人/日)	増減割合
	H27年	R4年		
(1)西条～廣大	1,914	1,707	-207	-11%
(2)西条～呉	1,884	1,643	-241	-13%
(3)西条～志和	257	228	-29	-11%
(4)西条～白市	68	52	-16	-23%
(5)西条～豊栄	614	274	-340	-55%
(6)西条～竹原	175	137	-38	-22%
(7)西条～安芸津	154	156	+2	0%

方面別の利用状況の詳細は以下の通りです。(参考資料)

方面	H27年からの変更箇所	利用状況の詳細
(1) 西条～廣大	変更なし	・対象区間の総利用者数はH27年と比較して11%減となっており、市内のバス利用者数の減少割合(22%減)よりも減少幅は小さい。 ・H27年と同様に利用者の多くは西条⇄廣大の利用となっており、利用者の減少分も西条⇄廣大の利用者となっています。
(2) 西条～呉		・対象区間の総利用者数はH27年と比較して13%減となっており、市内のバス利用者数の減少割合(22%減)よりも減少幅は小さい。 ・地区間利用者数をみると、西条黒瀬間の利用者に減少傾向がみられます。
(3) 西条～志和		・対象区間の総利用者数はH27年と比較して11%減となっており、市内のバス利用者数の減少割合(22%減)よりも減少幅は小さい。 ・地区間利用者数をみると、西条八本松間の利用者が減少しているが、志和地区関連の利用者数に大きな変化はみられません。
(4) 西条～白市		・対象区間の総利用者数はH27年と比較して23%減となっており、市内のバス利用者数の減少割合(22%減)と同程度となっている。 ・地区間利用者数をみると、西高屋駅～白市方面の利用者に減少傾向がみられます。
(5) 西条～豊栄	上竹仁方面廃止	・対象区間の総利用者数はH27年と比較して55%減となっており、市内のバス利用者数の減少割合(22%減)と比べて大幅に減少しています。 ・西条豊栄線の利用者減少が大きく、西条駅周辺から賀茂北高校や豊栄方面への利用者が大幅に減少しています。 ・上竹仁方面を廃止した磯松線の利用者数は微減となっています。
(6) 西条～竹原	運行経路変更	・対象区間の総利用者数はH27年と比較して22%減となっており、市内のバス利用者数の減少割合(22%減)と同程度となっています。 ・地区間利用者数をみると、西条～東広島駅間の利用者数が減少しており、特に、フジグラン東広島の乗降が減少していることから、のんバスへの転換による減少が想定されます。
(7) 西条～安芸津	安芸津駅～竹原駅廃止 安芸津駅～大芝北廃止	・対象区間の総利用者数をみると横ばいとなっています。 ・路線廃止に伴う大きな影響はみられません。
(8) 西条市街地循環線	新規	・西条駅⇄フジグラン東広島、西条駅⇄ゆめタウン東広島の利用が多く、買物目的での利用がメインの路線となっています。 ・西条駅での利用が多い理由は、過年度のアンケート調査結果より、高屋地区、八本松地区、広島市方面からの利用もみられることから、西条駅でJRとの乗り継ぎ利用も想定されます。 ・また、西条町のバス利用者数は、H27年と比較して7%減程度と周辺地区に比べて利用者数の減少割合が小さくなっています。 ・これは、過年度のアンケート調査結果より、のんバスの運行開始に伴い、目的までの交通手段を自動車からのんバスへ転換したという回答もみられ、のんバス導入によりバス利用者数が増加した影響も想定されます。
(9) 寺家駅開業		・寺家駅周辺のバス利用者数は、H27年と比較して36%減少しており、市内のバス利用者数の減少割合(22%減)よりも減少幅が大きい。 ・特に減少割合が大きい区間は、西条駅周辺、八本松駅周辺となっており、これは、寺家駅開業によりバス利用者がJRへ転換したと想定されます。 ・一方で、寺家駅周辺から東広島医療センター方面への利用者数は増加し、西条駅から東広島医療センター方面への利用は約6割減少していることから、西条駅からバスで東広島医療センターへ向かっていた人の一部が寺家駅経由へと変更したと想定されます。

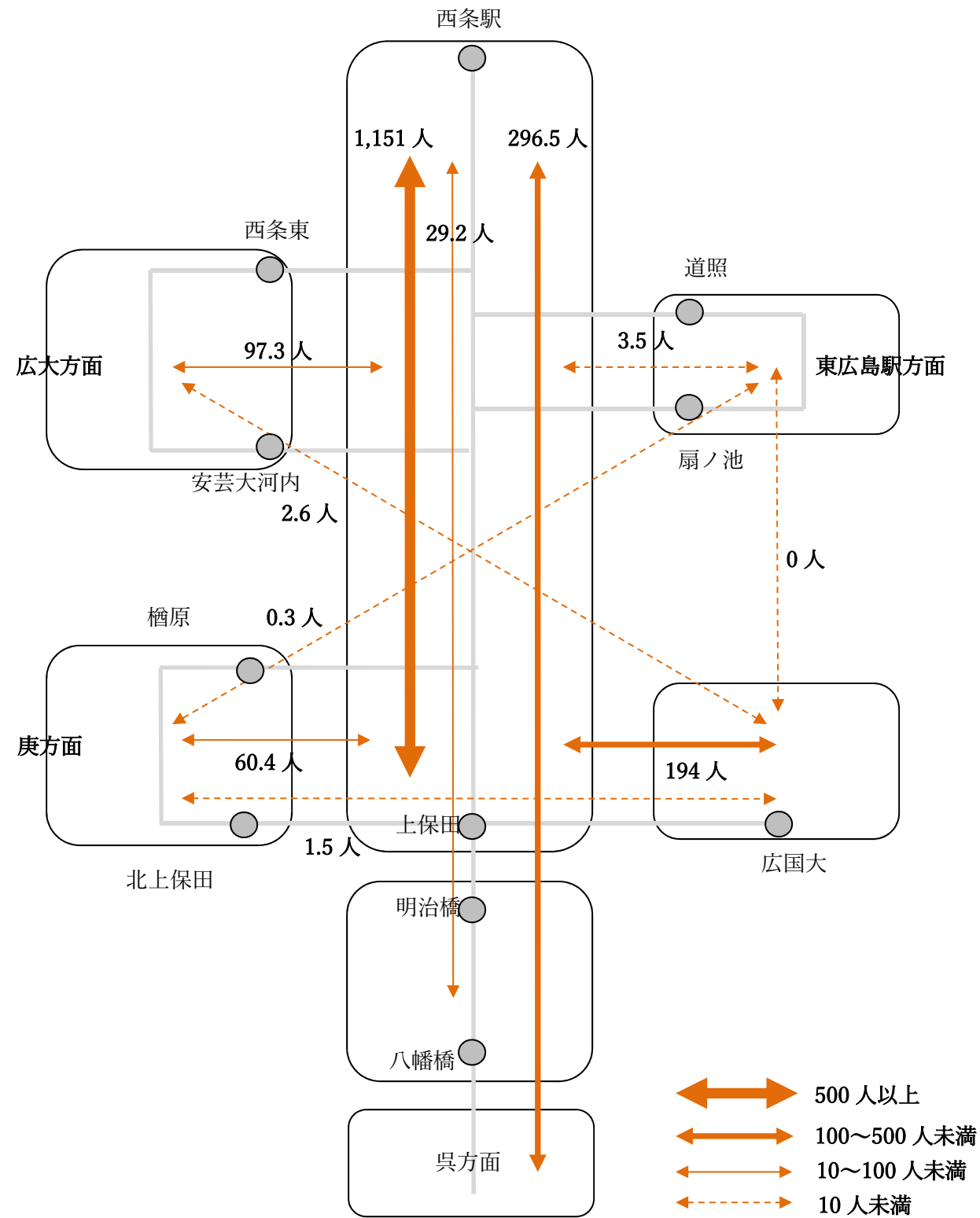
参 考 资 料

(1) 西条広大 (路線別利用状況)

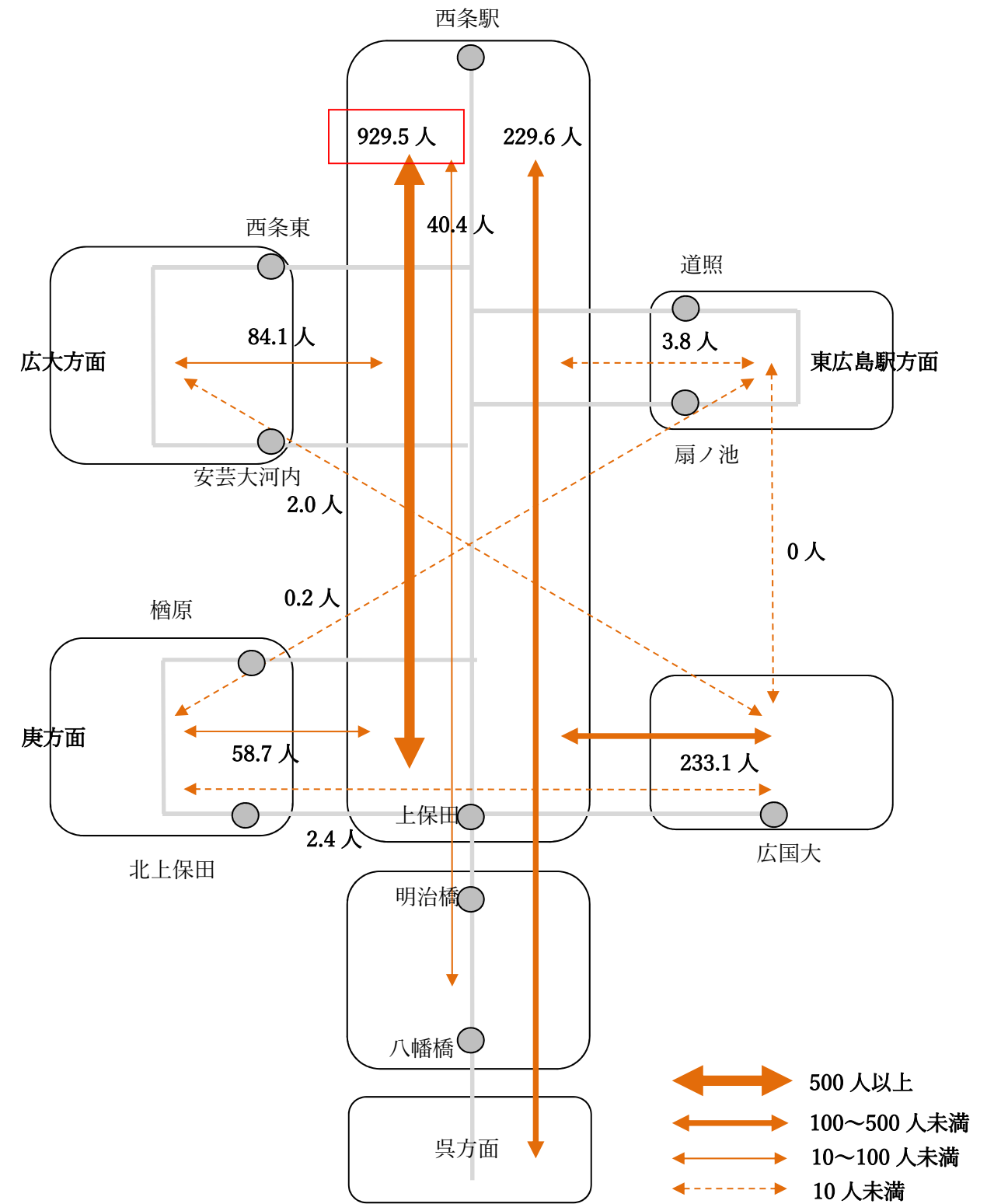
系統	H27.5	R4.5
西条線 (西条駅⇒広島大学) 【ブルーパール経由】	<p>バス停別乗降者数(ブルーパール経由)【西条駅⇒広島大学】</p>	<p>バス停別乗降者数(ブルーパール経由)【西条駅⇒広島大学】</p>
西条線 (広島大学⇒西条駅) 【ブルーパール経由】	<p>バス停別乗降者数(ブルーパール経由)【広島大学⇒西条駅】</p>	<p>バス停別乗降者数(ブルーパール経由)【広島大学⇒西条駅】</p>
西条線 (西条駅⇒広島大学) 【下見経由】	<p>バス停別乗降者数(下見経由)【西条駅⇒広島大学】</p>	<p>バス停別乗降者数(下見経由)【西条駅⇒広島大学】</p>
西条線 (広島大学⇒西条駅) 【下見経由】	<p>バス停別乗降者数(下見経由)【西条駅⇒広島大学】</p>	<p>バス停別乗降者数(下見経由)【広島大学⇒西条駅】</p>

(2) 西条呉方面
【地区間バス利用状況】

【H27.5】



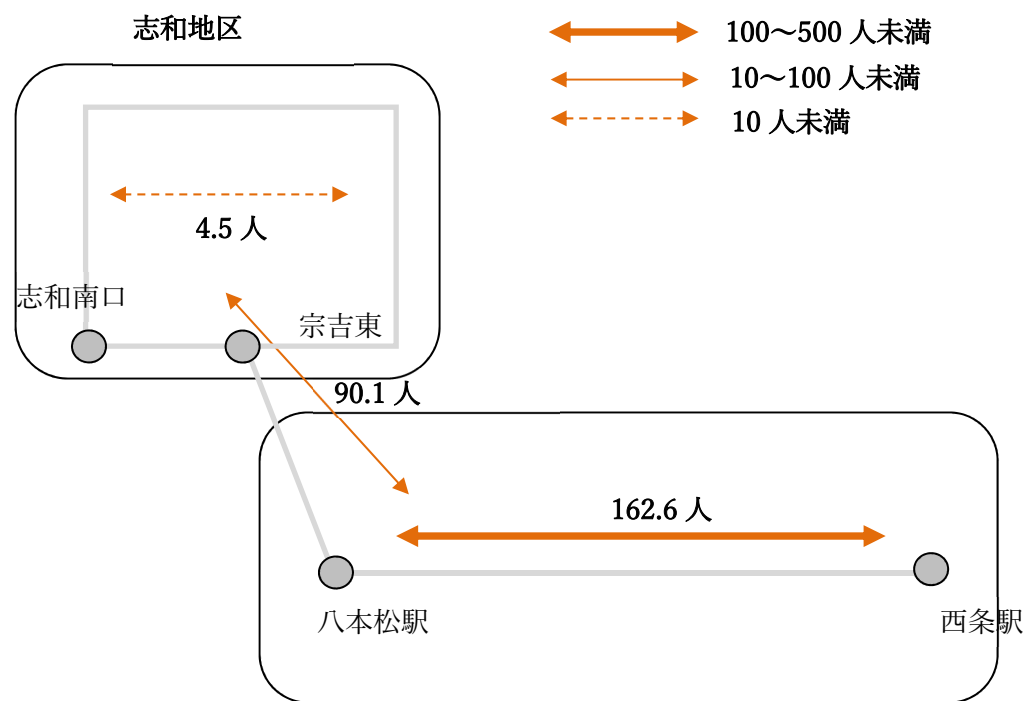
【R4.5】



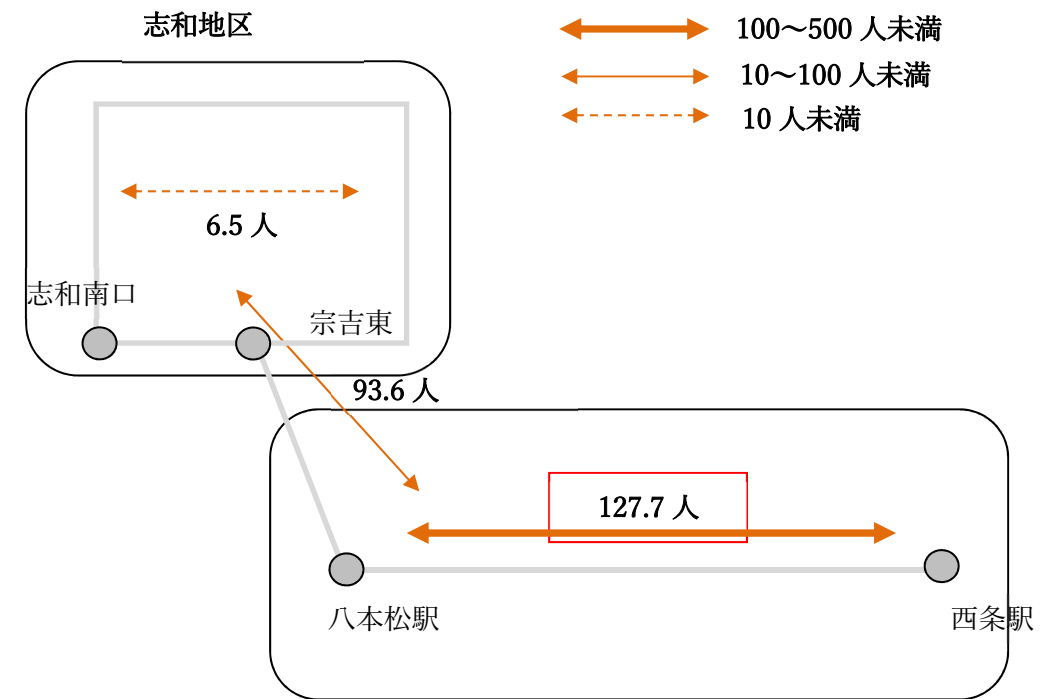
(3) 西条志和方面

【地区間バス利用状況】

【H27.5】



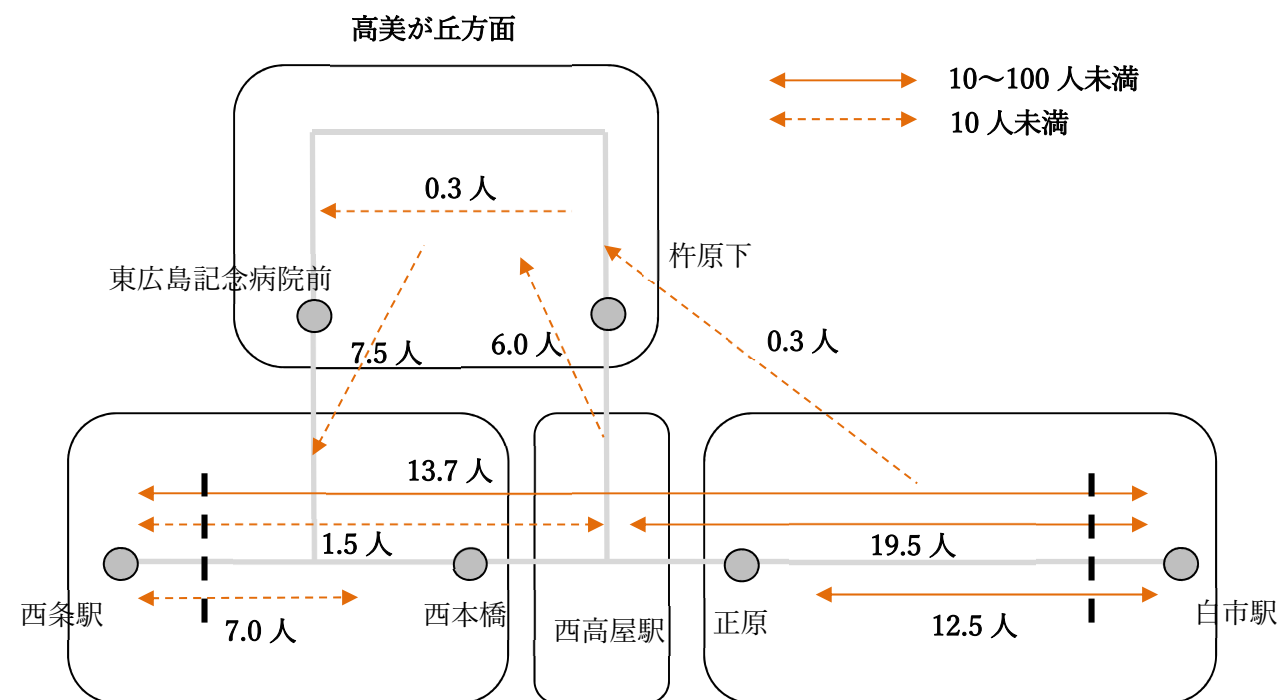
【R4.5】



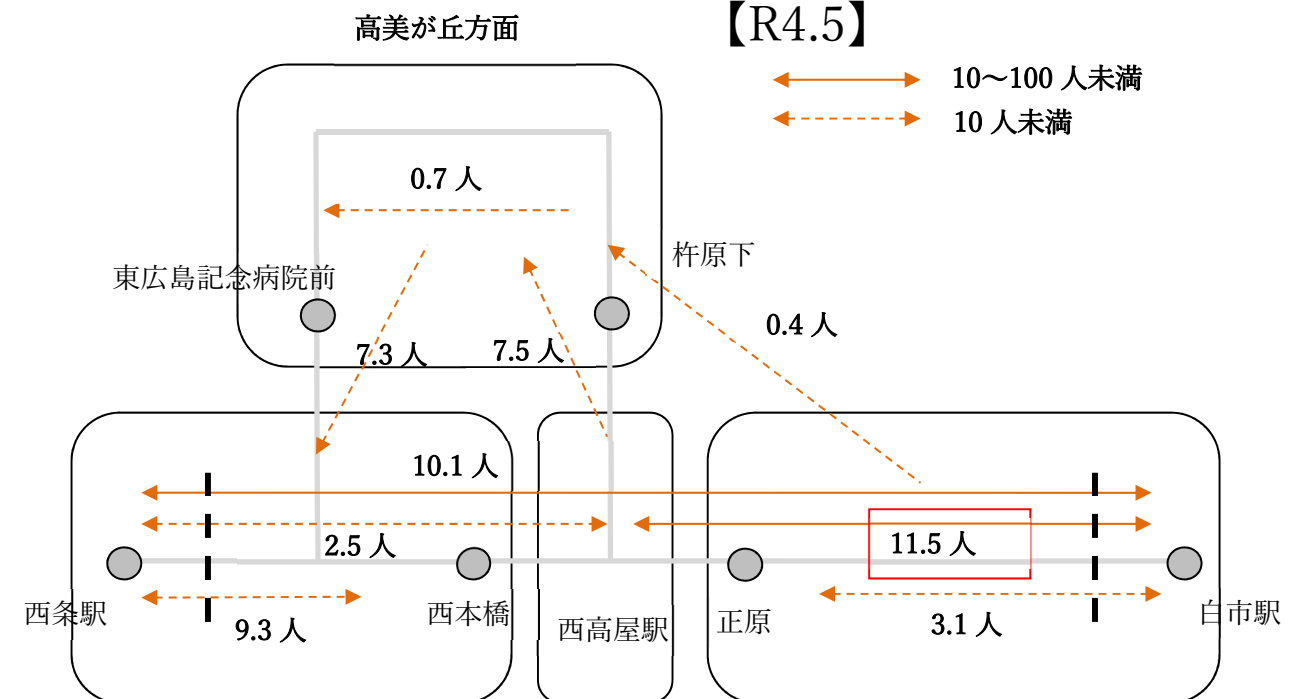
(4) 西条白市方面

【地区間バス利用状況】

【H27.5】

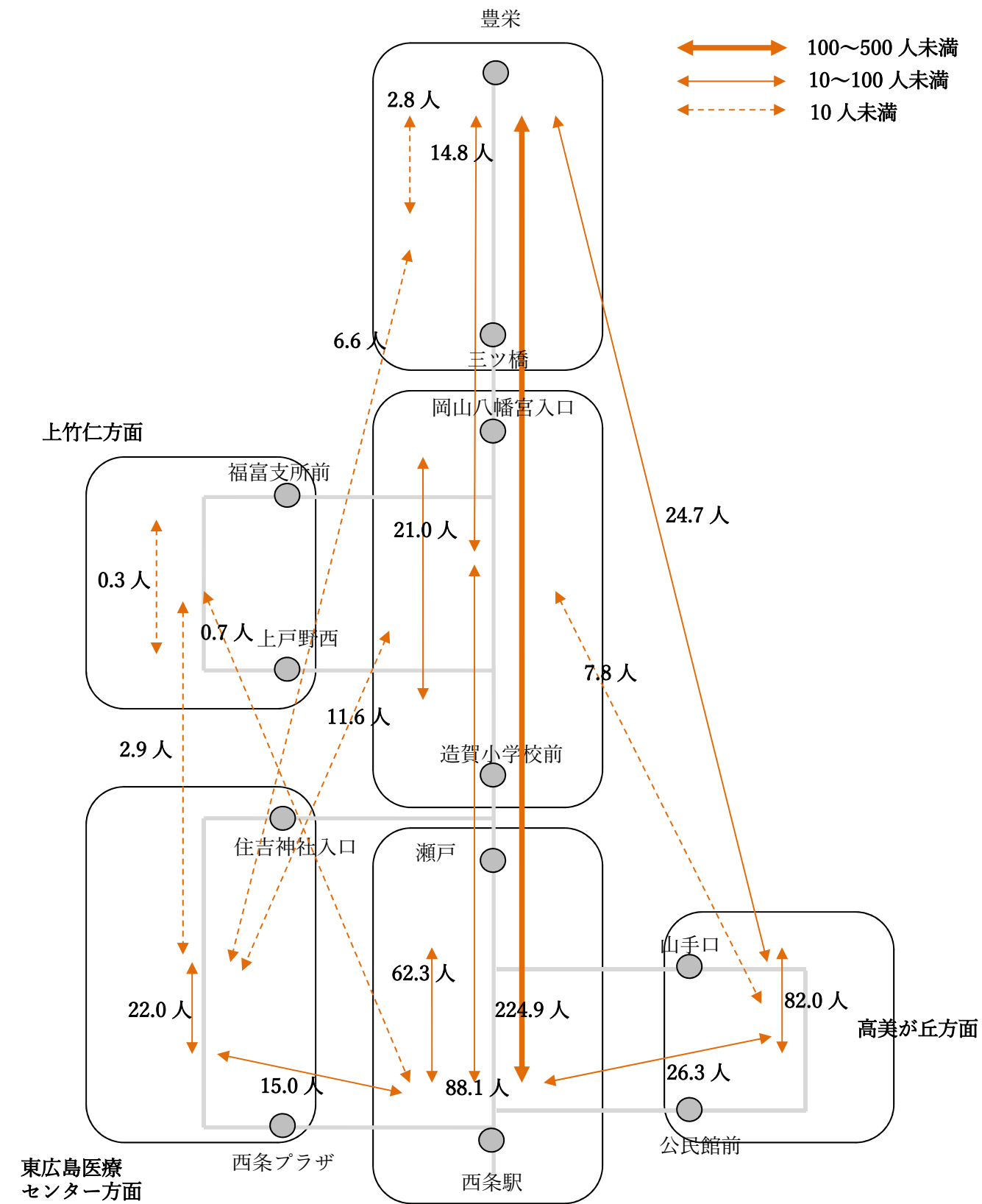


【R4.5】

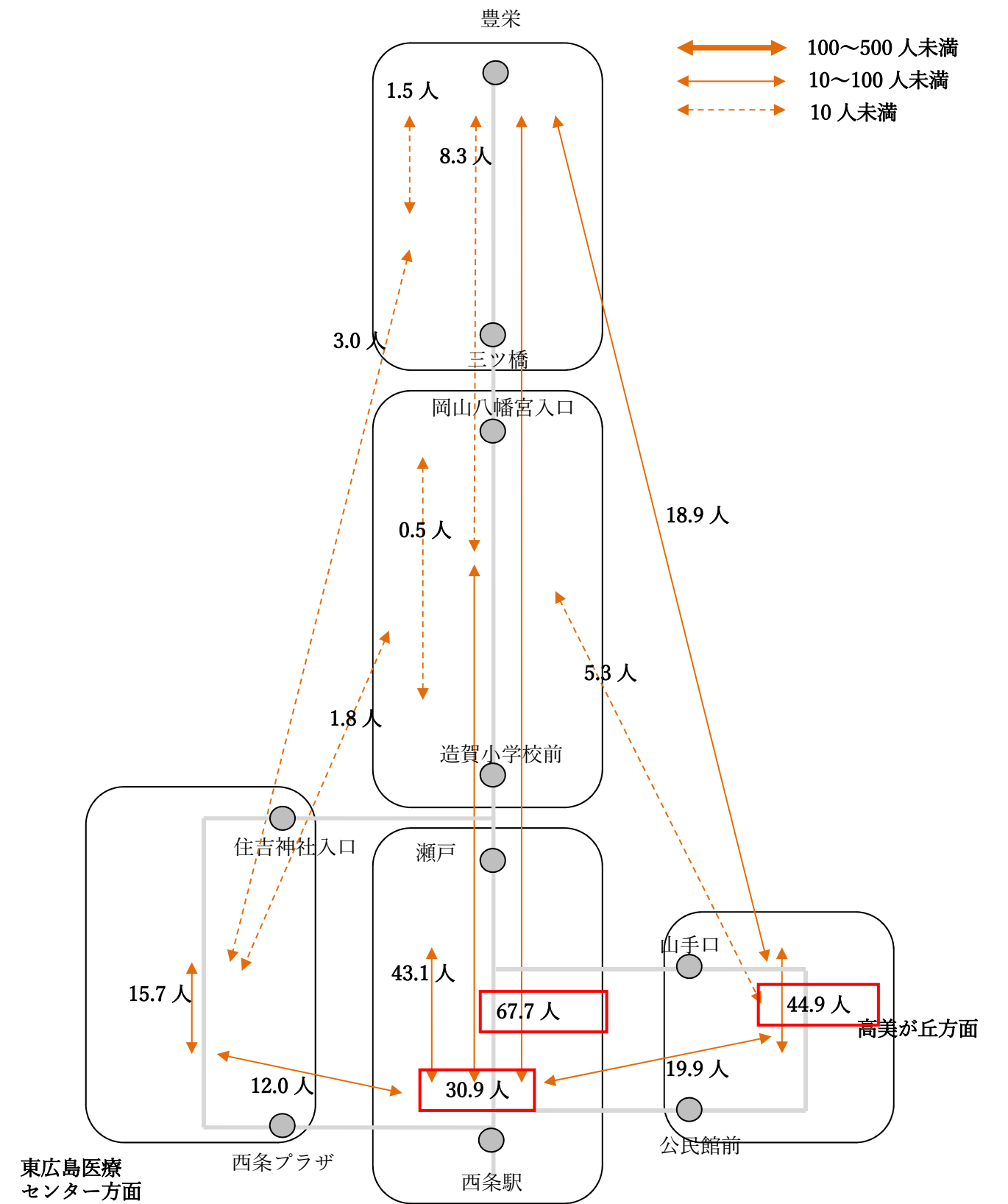


(5) 西条豊栄方面
 ① 地区間バス利用状況

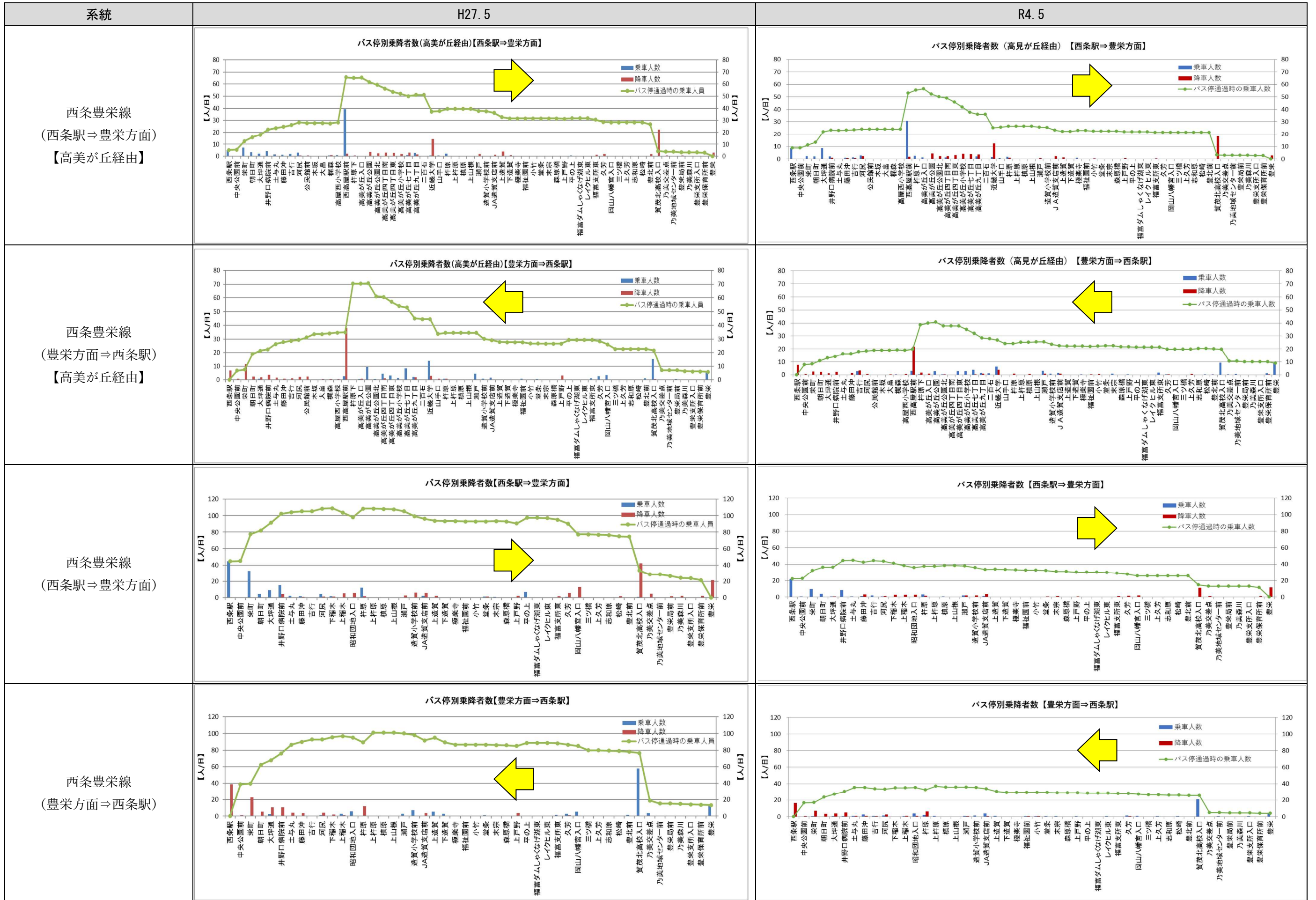
【H27.5】



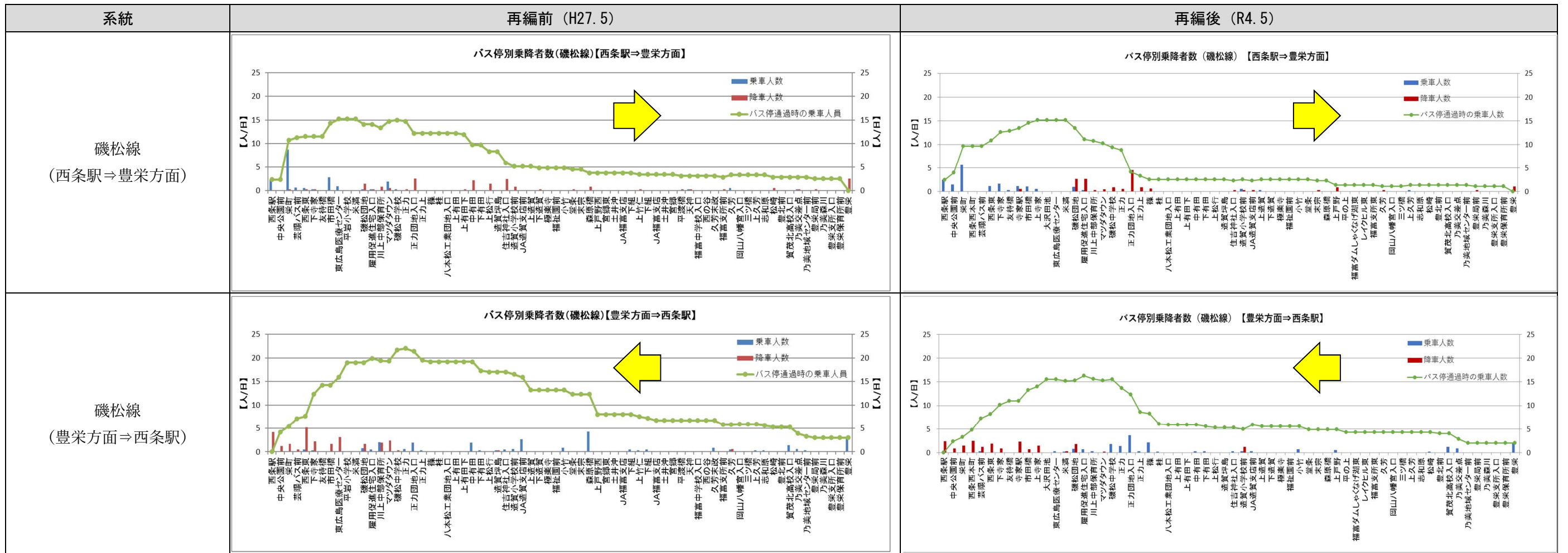
【R4.5】



② 路線別バス利用状況【1/2】

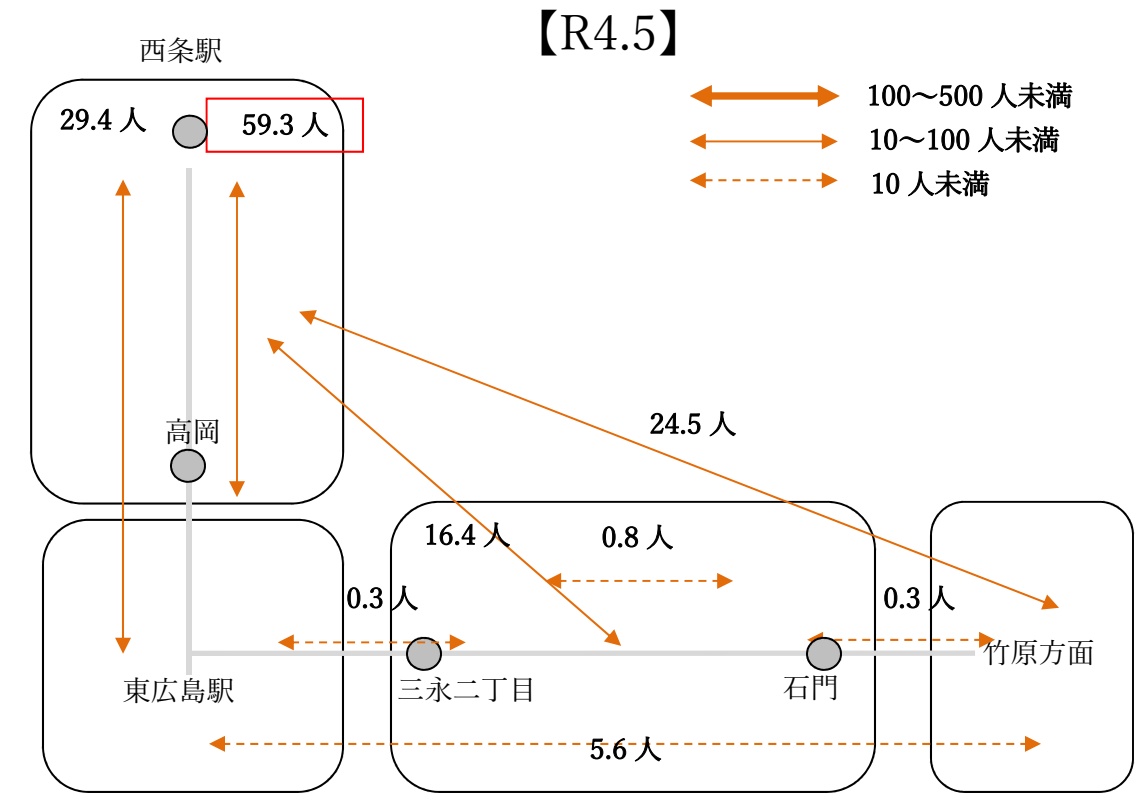
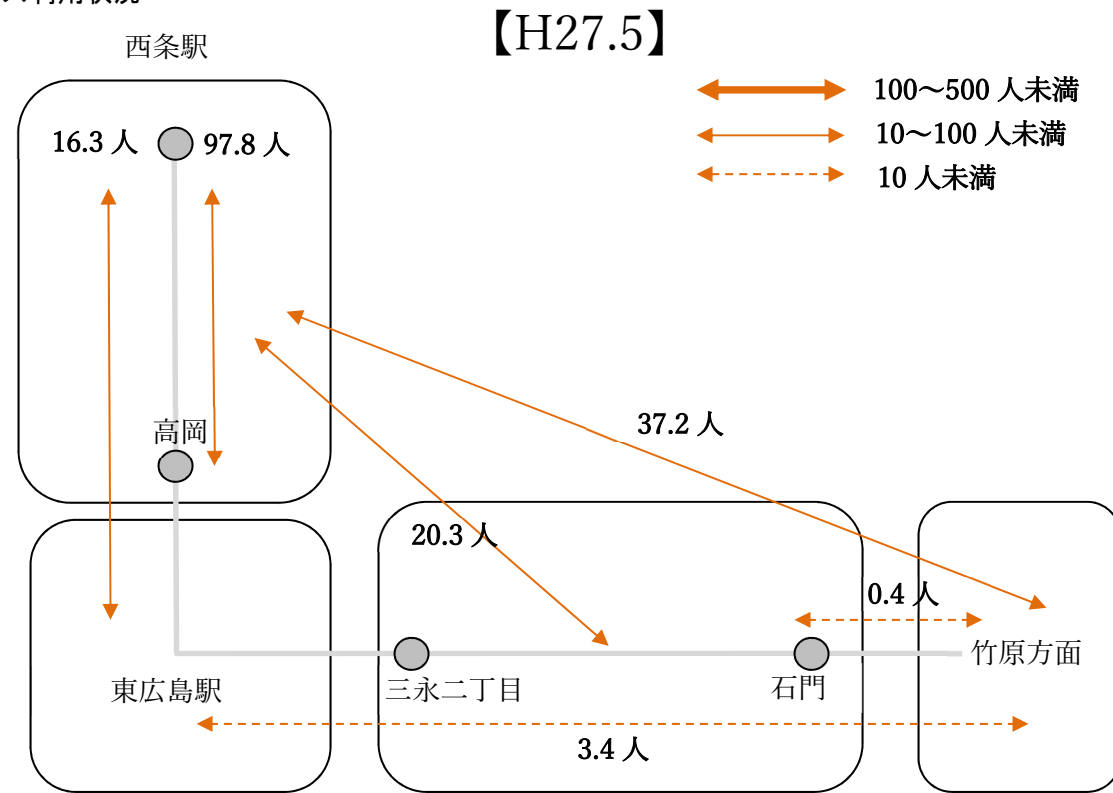


② 路線別バス利用状況【2/2】



(6) 西条竹原方面

① 地区間バス利用状況



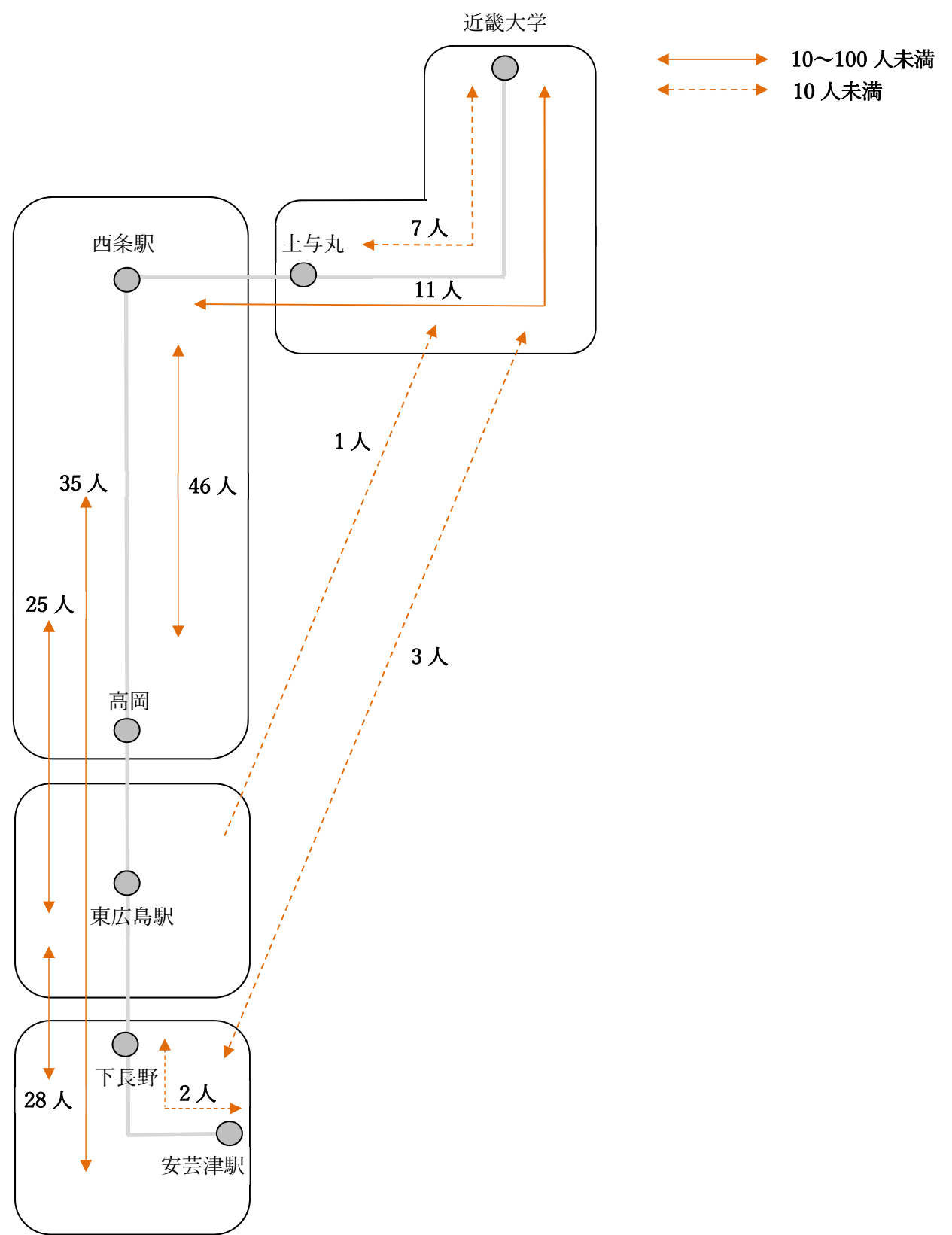
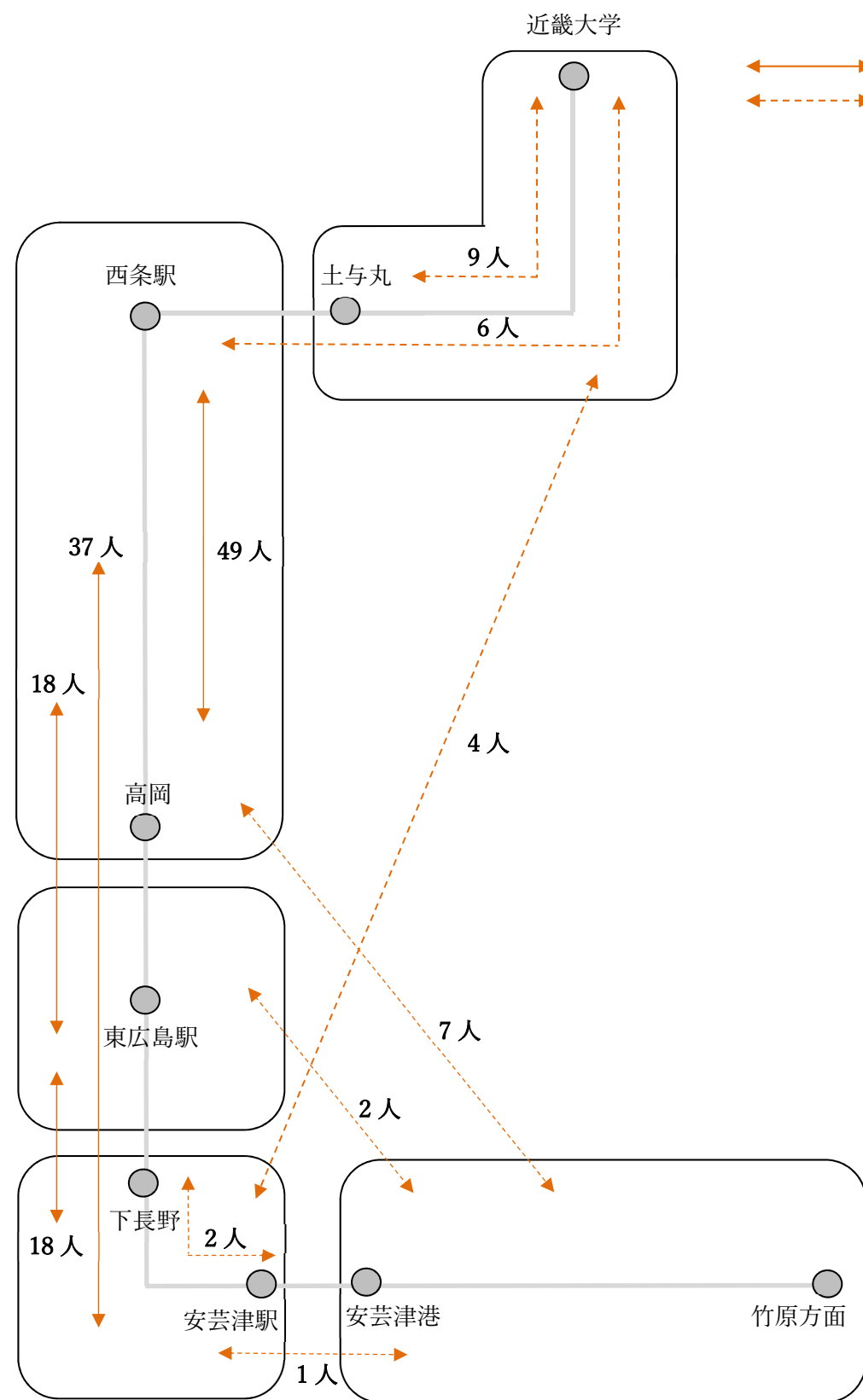
② 路線別バス利用状況

系統	再編前 (H27.5)	再編後 (R4.5)
西条竹原線 (西条駅⇒竹原方面)	<p>バス停別乗降者数【西条駅⇒竹原方面】(円城寺経由)</p>	<p>バス停別乗降者数【西条駅⇒竹原方面】</p>
西条竹原線 (竹原方面⇒西条駅)	<p>バス停別乗降者数【竹原方面⇒西条駅】(円城寺経由)</p>	<p>バス停別乗降者数【竹原方面⇒西条駅】</p>

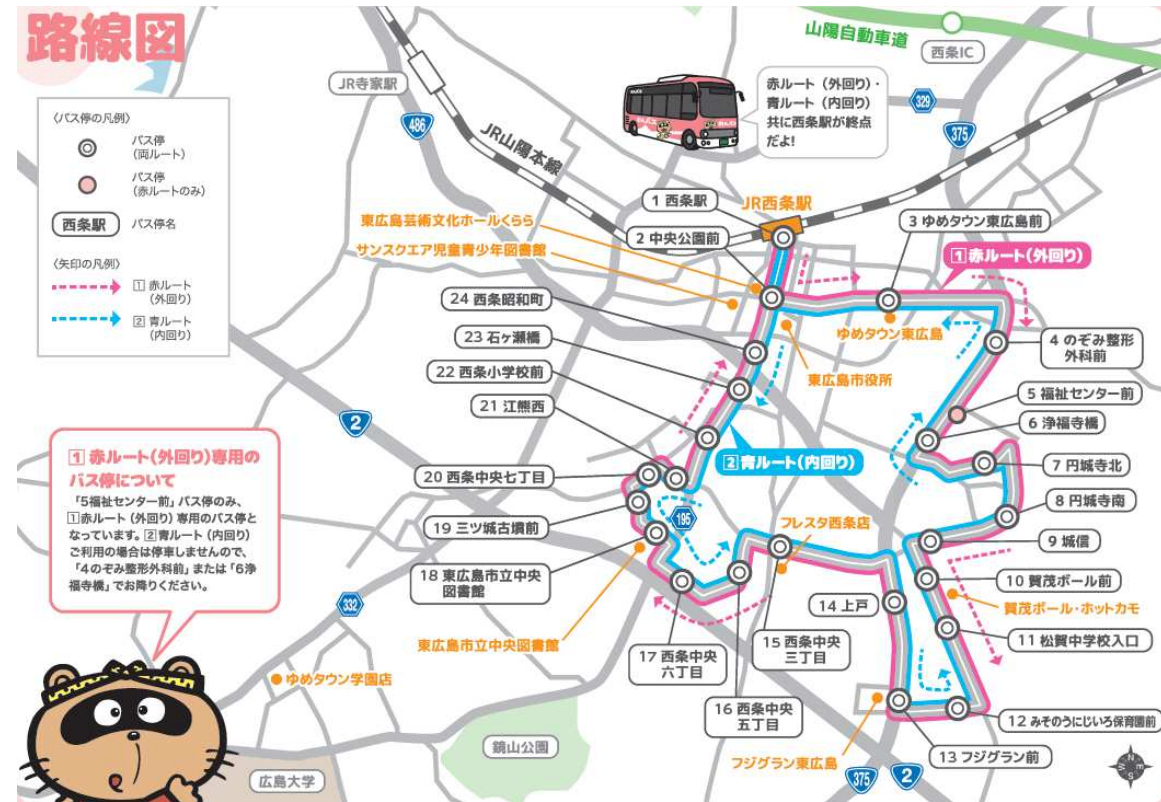
(7) 西条安芸津方面
【地区間バス利用状況】

【H27.5】

【R4.5】



(8) 西条市街地循環線



■バス停別利用状況

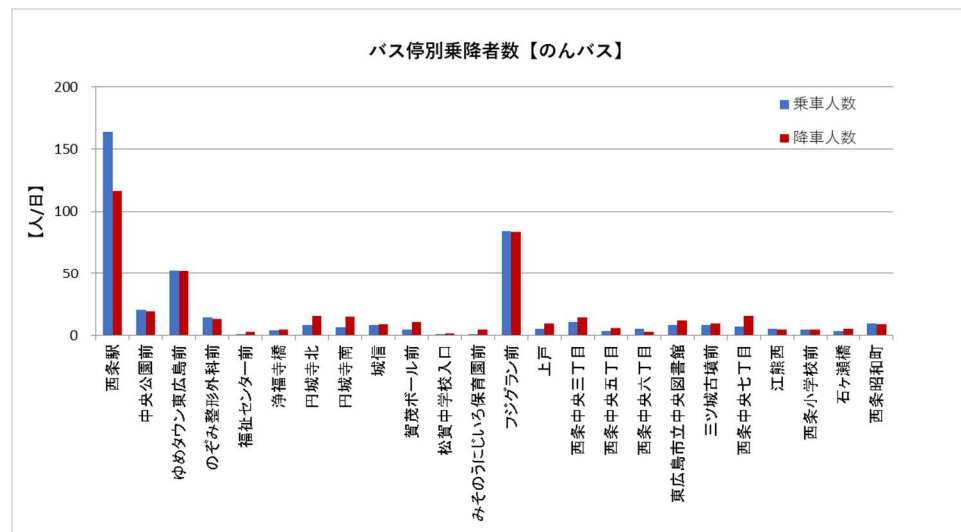
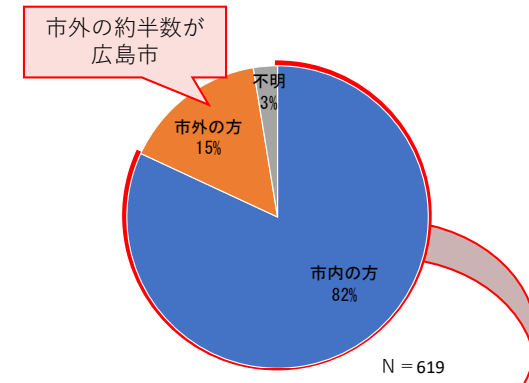
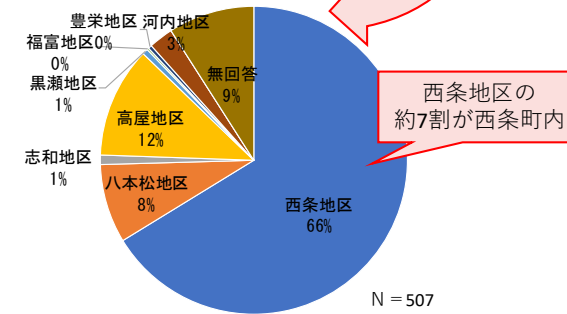


図 バス停別利用状況(赤・青ルート)

■「のんバス」利用者の居住地

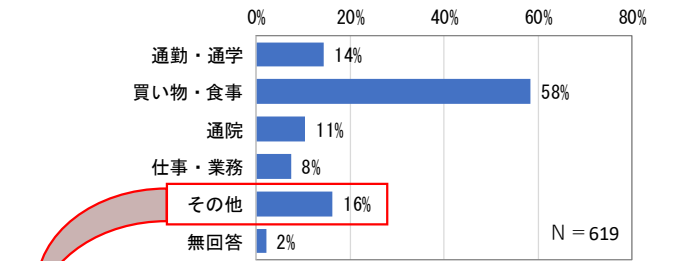


▲ 回答者の住所割合

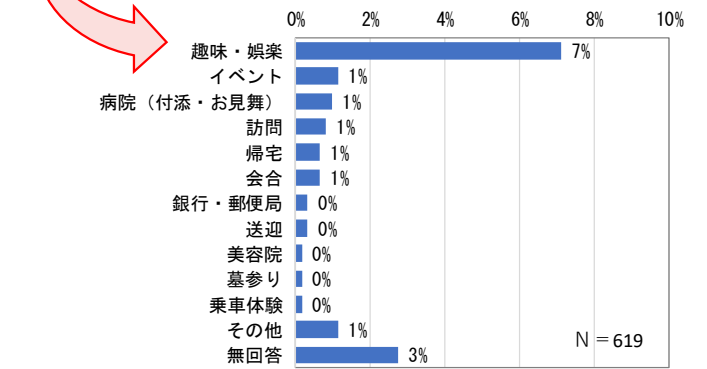


▲ 市内在住の回答者の地区別割合

■「のんバス」での移動目的

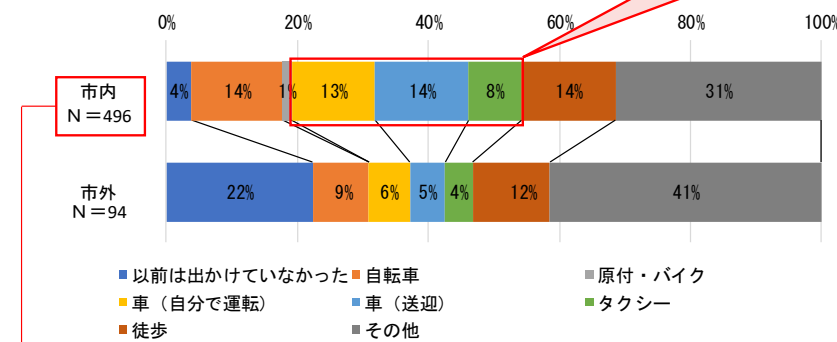


▲ 主な移動目的

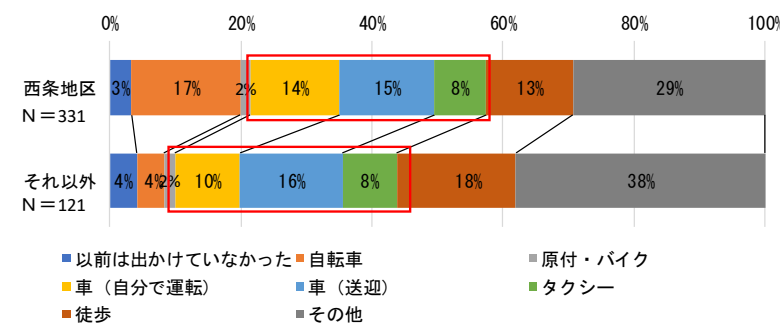


▲ 主な移動目的(その他の内訳)

■「市内・市外」別の移動手段の変化



■市内の「市地区別」の移動手段の変化



資料/平成29年度 市街地循環バス利用促進業務

図 西条市街地循環線利用者アンケート結果

資料3

芸 芸陽バス J 中国JRバス 広 広島電鉄
そ そよかぜ号 あ あゆピチふれあい号
さ さくらバス 海 海風バス

